

ホスピタルストリート

No.17/
Hospital Street 2026

新たな体制で臨む、法人第2期目



理事長 寺野 彰

当医療センターが地方独立行政法人として市立病院から独立して以来、早いもので4年が経ちました。地域の皆さまに支えられながら、私たちは「自ら考え、自ら運営する病院」への転換を進めてまいりました。公立病院としての慣習に甘えることなく、患者さんの健康に真に貢献できる病院へと成長するためには、一定の準備期間と、香取市をはじめとする関係機関のご理解とご協力が欠かせませんでした。

第1期を「基盤づくりの期間」とするならば、第2期は「積極的に前進する期間」です。この数年間の取り組みが、当医療センターの将来を大きく左右すると言える重要な時期に入ります。

地域の医療機関との連携、そして健全な競争を大切にしながら、市・県・医師会をはじめとする関係機関、そして何より市民の皆さまのご理解とご支援をいただき、地域に真に貢献できる病院を目指してまいります。職員一同、これまで以上に力を尽くし、地域の皆さまに信頼される医療を提供してまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

副理事長・病院長 大橋 健二

当医療センターはこのたび、第2期目という新たな歩みを迎えました。こうして次の一步を踏み出すことができるのは、地域の皆さま、関係機関の皆さま、そして日々現場を支えてくれている職員一人ひとりの努力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

医療を取り巻く環境は大きく変化しています。しかし、どのような時代であっても私たちが守り続けるべきものがあります。それは、患者さんに寄り添い、地域の皆さまの安心を支える医療を提供するという使命です。

病院とは建物でも設備でもなく、そこに集う「人」の力によって支えられるものだと私は考えています。職員一人ひとりが誇りと責任を胸に、同じ方向を向いて歩むことで、病院は地域にとってより頼もしい存在になっていきます。

第2期目も、地域に必要とされ続ける病院であるために、医療の質の向上と地域とのつながりを大切にしながら、皆さまとともに歩みを進めてまいります。これからも温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

医療機器の共同利用は、当医療センターの医療機器を地域全体で有効活用していただくことにより、患者さんへ質の高い医療を提供することを目的としています。

当医療センターの画像診断機器、生理検査機器の共同利用について紹介します。

医療機器の共同利用

画像診断機器の共同利用

放射線科にある、CT、MRI、X線撮影（造影検査を除く）の検査を行っています。予約から1週間程度で検査を実施して、検査終了後に検査画像をCD等でお渡しします。

また、放射線科医による読影レポートを検査から1週間程度で依頼元医療機関へ郵送します。



良質な診断画像を地域に提供します

放射線科長 **秋葉 秀一**

放射線科では、CT・MRIなどの高度医療機器を活用し、地域医療機関の診療を支援しております。これらの医療機器を有効にご利用いただくことで、日々の診療にお役立ていただくとともに、地域住民の皆さまの診療内容の充実や疾患の早期発見につなげ、地域医療に貢献したいと考えております。

撮影はX線CT認定技師や肺がんCT検診認定技師などの有資格者が担当し、画質向上と被ばく線量低減に配慮して行っています。



CT



MRI

利用できる画像診断機器

●CT

CTは、輪切りの画像で体の内部を詳細に検査します。短時間で広範囲を調べられ、小さな肺がん、脳出血や内臓疾患などの病変を早期に発見するのに適した装置です。

●MRI

MRIは、強い磁石と電波を使い、体のあらゆる部分を画像化します。被ばくがなく、脳梗塞などの脳疾患や、脊髄や関節の靭帯などの軟部組織の診断に利用されます。

●X線撮影

医療機器を地域

①医療機関が連携して設備を共有

当医療センターの医療機器による検査を、他の医療機関から依頼できます。依頼元へ検査情報を提供しますので、患者さんは、かかりつけの医師からその説明を受けることができます。

③予約制によるスムーズな検査

電話予約制のため、患者さんは来院後にスムーズに検査が行えます。また、当医療センターで検査の会計を行いますので、医療機関の間での事前手続きは必要ありません。

画像診断機器 検査依頼の流れ（予約受付：放射線科）

- 1.検査予約 依頼元医療機関から電話にて検査の予約をお願いします。
- 2.検査当日 予約時間の30分前までにご来院ください。総合受付で検査申込書、診療情報提供書、マイナ保険証（または資格確認書）、診察券（お持ちの方）を提出します。
- 3.検査 放射線科Dブロック受付に受け取ったファイルを提出し、検査を受けていただきます。
- 4.検査画像 検査終了後、15分程度で患者さんにCD又はフィルムにて検査画像をお渡しします。
- 5.検査終了後 当医療センターで会計を行い、お帰りいただきます。
- 6.放射線科医による読影レポートを、1週間程度で依頼元医療機関へ郵送します。
- 7.検査結果の説明 依頼元医療機関にて患者さんに検査結果の説明をお願いします。

画像診断機器利用の詳細は、当医療センターホームページをご覧ください。

<https://www.hospital.omigawa.chiba.jp/medical/kensasochinokyodoriyo.html>



生理検査機器の共同利用

超音波検査、呼吸機能検査、血圧脈波伝播速度検査 (PWV/ABI)、ホルター心電図等の生理検査を行っています。予約後、1週間から2週間以内に検査を実施して、検査結果は当医療センターから1週間程度で依頼元医療機関へ郵送します。



精度管理を徹底した検査結果を提供します

臨床検査科長 飯塚 信義

生理検査機器の共同利用は、予約時間に来院後、約1時間から1時間30分で検査を終えることができ、利用する際の患者さんの負担が少ないことが特長です。当医療センターは学会認定の精度保証認証とI&A(輸血機能評価認定制度)の2つを取得しています。内部精度管理はもちろん、外部精度評価にも継続的に参加し、結果の信頼性を多角的に担保しています。

迅速性と正確性を両立し、診療に安心してご利用いただける検査結果を提供いたします。

全体で有効活用

②医療スタッフの技術も共有

医療機器を共有するだけでなく、当医療センターの医療スタッフが持つ医療技術も地域で共有されることとなります。専門的な資格を有する技師が多く在籍しています。

④地域全体で支える医療体制

医療機器の共同利用は、他の医療機関の皆さまに、地域にある医療資源を有効活用していただき、地域医療の質を高めていく医療体制の一つです。

利用できる生理検査機器

- 超音波検査
腹部・頸動脈・甲状腺
下肢動脈・下肢静脈
- 呼吸機能検査 (VC・FVC)
- 血圧脈波伝播速度検査 (PWV/ABI)
- ホルター心電図
- 睡眠時無呼吸検査 (簡易)
- 神経伝導検査



超音波検査



血圧脈波伝播速度検査

生理検査機器 検査依頼の流れ (予約受付：臨床検査科)

- 1.検査予約 依頼元医療機関から電話にて検査の予約をお願いします。
- 2.検査当日 検査時間の15分前までにご来院ください。総合受付で検査申込書、診療情報提供書、マイナ保険証(または資格確認書)、診察券(お持ちの方)を提出します。
- 3.検査 Cブロック受付(採血受付)に受け取ったファイルを提出し、検査を受けていただきます。
- 4.検査終了後 当医療センターで会計を行い、お帰りいただきます。
- 5.検査結果 当医療センターから依頼元医療機関へ郵送します。
- 6.検査結果の説明 依頼元医療機関にて患者さんに検査結果の説明をお願いします。

生理検査機器利用の詳細は、当医療センターホームページをご覧ください。
<https://www.hospital.omigawa.chiba.jp/medical/seirikensakyodoriyo.html>



ライフスタイル

栄養教室「素材を楽しむ減塩テクニック」を開催しました。



薬剤栄養科 副科長
管理栄養士
高安 和美

管理栄養士による栄養教室「素材を味わう減塩テクニック」を2月27日に開催しました。減塩の重要性や「酸味・辛味・香味」を活用した味付けのコツを伝え、特に「だし」の相乗効果を比較した体験コーナーでは、「旨味を重ねることで、塩分を控えても満足感が出る」と驚きの声が上がりました。

家族の理解が壁となる減塩ですが、我慢ではなく「美味しさ」に焦点を当てることで、前向きな減塩行動につながります。今後も楽しく取り組める食の知恵をお届けしていきます。



職員紹介 (常勤医師紹介)



内科部長
宮内 洋平
日本外科学会 外科専門医
日本消化器外科学会 消化器外科専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
日本肝臓学会 肝臓指導医・専門医
日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医

4月に内科に着任いたしました。専門は消化器疾患全般で、内視鏡検査や内視鏡による治療も行っております。便秘症などお腹の不調や心配などがあれば、お気軽にご相談いただければと思います。微力ですが、香取市の地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

(新理事・部長紹介)



理事・医療支援部長
木戸岡 智志

医療支援部は、薬剤・栄養・放射線・検査・リハビリ・臨床工学の各部門で構成される専門家チームです。多職種が連携し、安全で質の高い医療を提供してまいります。「患者中心の医療」の理念のもと、地域の皆さまに信頼され、安心して受診いただける病院運営に努めてまいります。

スポットライト



整形外科医長
俊 徳保
日本整形外科学会 整形外科専門医
臨床研修指導医

4月から着任いたしました俊徳保(としのりやす)と申します。専門は脊椎疾患です。香取・小見川地域で勤務して3年目になりますが、高齢でも元気に仕事をされている方が多く、できるだけ低侵襲かつ短期入院での治療を行うよう心がけて、引き続き地域の医療に貢献してまいります。



理事・看護部長
藤原 浩美

地域の皆さまがこれからも安心して暮らし続けられるよう、身近で頼れる病院として、かかりつけ医機能・急性期医療・在宅医療をしっかりと支えてまいります。看護部理念である「おもいやり」を大切に、一人ひとりの価値観に寄り添い、温かく尊厳ある看護を丁寧に実践してまいります。



消化器内科専攻医
相原 沙代子

獨協医科大学から香取おみがわ医療センターに着任いたしました相原沙代子です。消化器内科を専門としております。患者さんに寄り添い、丁寧でわかりやすい診療を心がけ、地域の皆さまに信頼される医療を提供できるよう努めてまいります。半年間、どうぞよろしくお願いいたします。



事務部長
岩月 通佳

当医療センターが地域医療に貢献し続けられるよう、職員一人ひとりが最大限の力を発揮できる環境を整えるとともに、ご利用される皆さまに信頼されるサービス向上に努めてまいります。患者さんや地域の皆さまとの絆を大切にし、地域医療の発展に寄与できるよう全力を尽くしてまいります。



地方独立行政法人

香取おみがわ医療センター

TEL 0478-82-3161 (代表) FAX 0478-83-3032
〒289-0332 千葉県香取市南原地新田438番地1

休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
診療受付 平日8時から(予約が必要な診療もあります)
診療科により診療時間は異なりますので、詳しくは
ホームページ等でご確認ください。
<https://www.hospital.omigawa.chiba.jp/>

